PCI バス対応 SCSI ボードのご使用について

MS と PC を接続するときに使用する PC I/F ボードとして PCI バス対応の SCSI ボードを使用する場合の組み込み手順を説明します。
なお、取扱説明書（225-00978）をお持ちの場合は、「10.9 PC/IF ボードの組み込み」に PCI バス対応 SCSI ボードの組み込み手順が記載されていますので、そちらをご覧ください。
それ以外の取扱説明書の場合は、PCI バス対応 SCSI ボードの組み込み手順が記載されていませんので、本説明書を参照して組み込みを行ってください。

手順

1. はじめに I/F ボードをはずした状態で PC を起動し、PC の初期設定および GCMSsolution のインストールを行います。GCMSsolution のインストールは取扱説明書の「8.8 ソフトウエアのインストール」を参照してください。また PC の初期設定については PC 付属の説明書をご覧ください。

＜重要＞

- Windows XP **および** Windows 2000 **の場合、**GCMSsolution **のインストールには、管理者（**Administrators **グループ）権限が必要です。管理者権限を持ったユーザーでログインしてください。**
- GCMSsolution **のインストール時に** DAO **の検出が行われない場合があります。そのため** DAO **のインストールは必ず行うようにしてください。**DAO **のインストールについては取扱説明書の「**8.8 **ソフトウエアのインストール」を参照してください。**

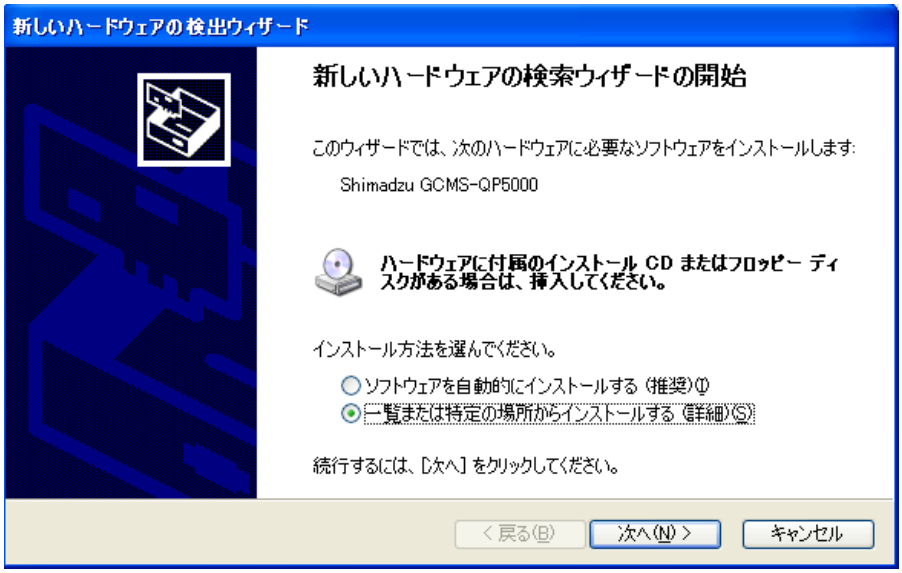
2. Windows を終了し PC の電源を切ったあと、I/F ボートの取り付けを行います。

以下、使用する OS の種類ごとに手順が異なりますのでご注意ください。

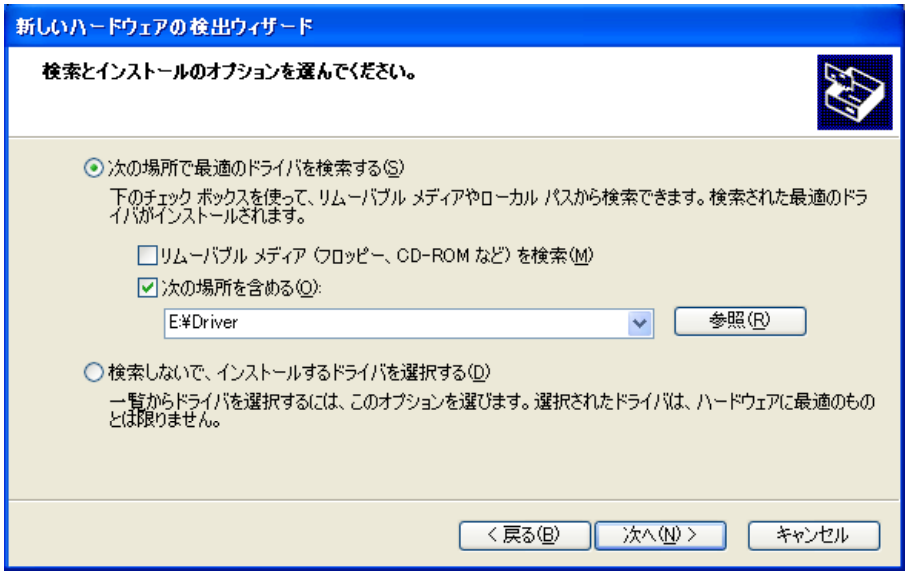
A)　Windows XP の場合

3. I/F ボードと MS をケーブルで接続し、GC、MS の電源を入れます。

4. PC の電源を入れて Windows XP が起動すると「新しいハードウエアの検出ウィザード」が表示されます。「一覧または特定の場所からインストールする（詳細）」を選択し、「次へ」ボタンをクリックしてください。



5. 検索とインストールのオプションを選択する画面が開きます。

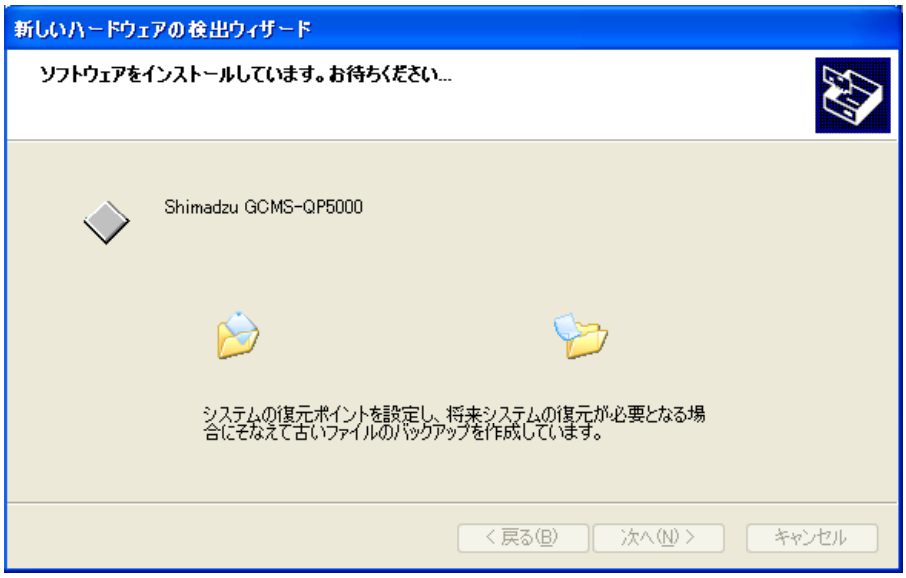


CD-ROM ドライブに GCMSsolution インストールディスクをセットします。この時、GCMSsolution のインストール画面が起動したら、インストールの中止を選択して、インストール画面を閉じます。

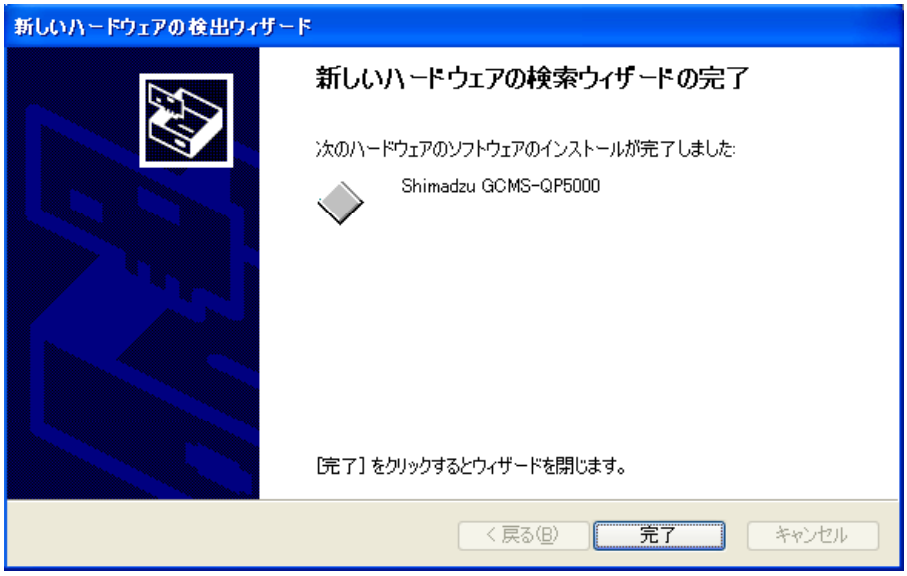
「次の場所を含める」チェックボックスにチェックをつけ、CD-ROM のドライブにある Driver というフォルダ名を入力します（例では E:¥Driver）。

「次へ」ボタンをクリックします。

6. デバイスドライバのインストールが始まります。



7. ドライバのインストールの完了を知らせる画面に替わります。

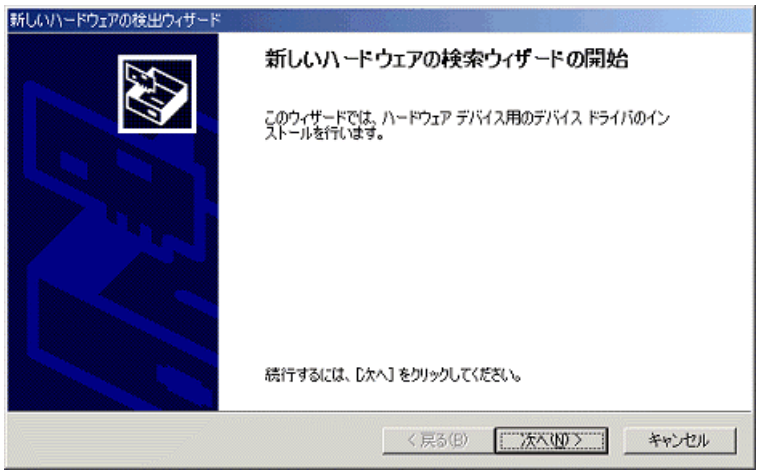


「完了」ボタンをクリックします。

B)　Windows 2000 の場合

3. I/F ボードと MS をケーブルで接続し、GC、MS の電源を入れます。

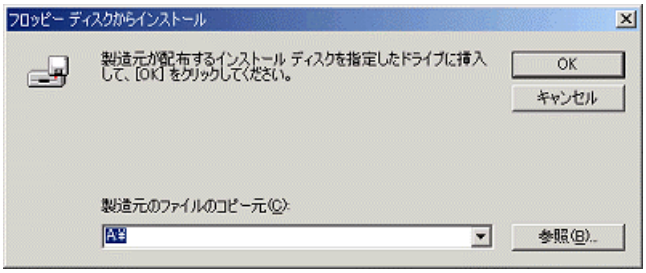
4. PC の電源を入れて Windows 2000 が起動すると「新しいハードウエアの検出ウィザード」が表示されます。　「次へ」ボタンをクリックしてください。



5. 以下の画面が表示されます。「デバイスに最適なドライバを検索する（推奨）(S)」を選択して「次へ」ボタンをクリックしてください。

6. 以下の画面が表示されます。ここで検索場所のオプションとして「場所を指定」のみチェックして「次へ」ボタンをクリックします。

7. 「フロッピーディスクからインストール」ウィンドウが表示されます。



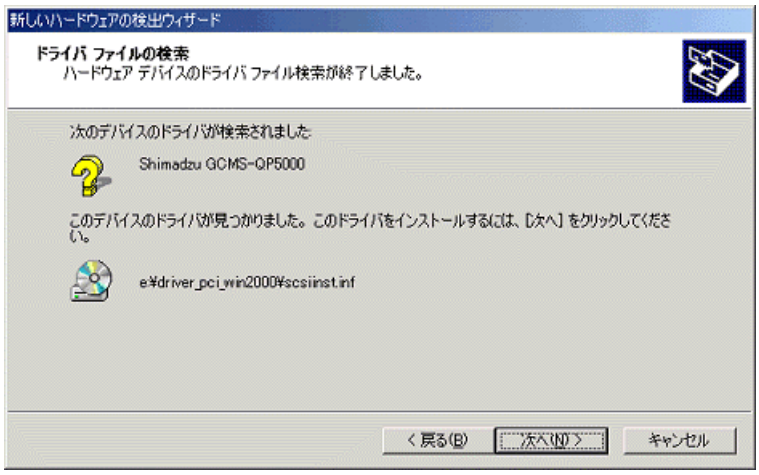
8. CD-ROM ドライブに GCMSsolution インストールディスクをセットして「製造元のファイルのコピー元」テキストボックスにインストールディスクの Windows 2000 用ドライバのあるフォルダを入力します。 CD-ROM が E ドライブの場合、以下のようになります。

   E:￥Driver_PCI_Win2000

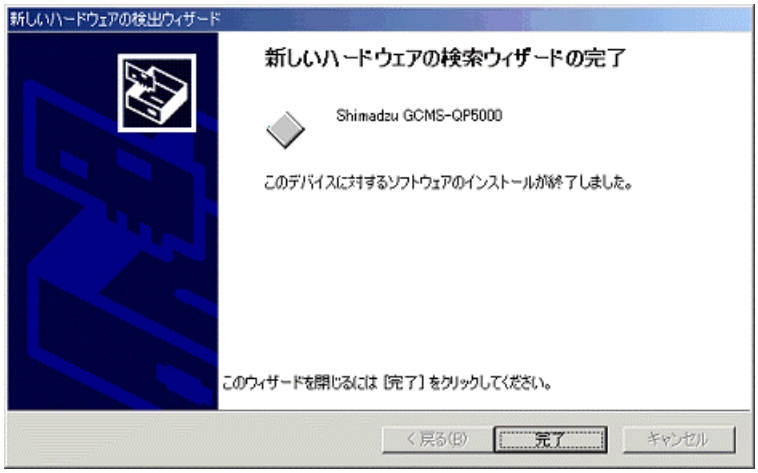
   ＊ Windows2000 用ドライバがフロッピーディスクに入っている場合はフロッピーディスクドライブ（A:￥など）を指定してください。

   入力が終わったら「OK」ボタンをクリックします。

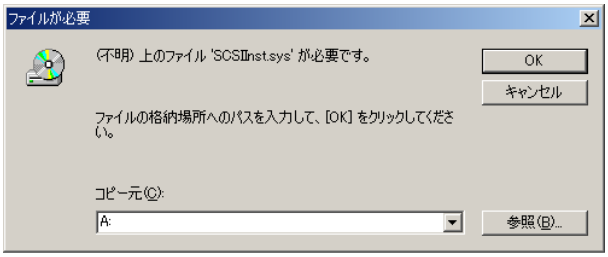
9. 「フロッピーディスクからインストール」ウィンドウが閉じて次の画面が表示されます。「次へ」ボタンをクリックしてください。



10. 以下の画面が表示されたら「完了」ボタンをクリックしてください。



＊ 途中でウィザードを中止したときは、ドライバは正常にインストールされません。再度 PC の電源を入れ直して＜新しいハードウェアの検出ウィザード＞でインストールを行ってください。また PC を再起動すると次の＜ファイルが必要＞ウィンドウが表示されることがあります。このときは、手順 8 のフォルダを指定してください。



＊ I/F ボードと MS がケーブルで接続されていない場合は手順 6 以降の画面は表示されません。その場合はケーブルを接続した後、PC を再起動してください。PC の起動時に手順 6 の画面が表示されます。

＊ 手順 5 でドライバが見つからなかった場合は I/F ボード付属の説明書の指示に従ってドライバのインストールを行ってください。

C) Windows NT の場合

3. PC の電源を入れて、Windows NT が起動した後、使用する I/F ボードのドライバをインストールしてください。ドライバのインストール方法につきましては I/F ボード付属の説明書をご覧ください。

4. ドライバのインストールが完了したら I/F ボードと MS をケーブルで接続し、GC、MS の電源を入れたあと PC を再起動してください。

D)　Windows Me の場合

3. I/F ボードと MS をケーブルで接続し、GC、MS の電源を入れます。
4. PC の電源を入れて、Windows Me が起動すると SCSI ボードが自動で認識され，必要なドライバが自動的にインストールされます。

ご注意）自動的にインストールされずに「新しいハードウェアの追加ウィザード」が起動される場合は、[次へ］ボタンをクリックしてください。

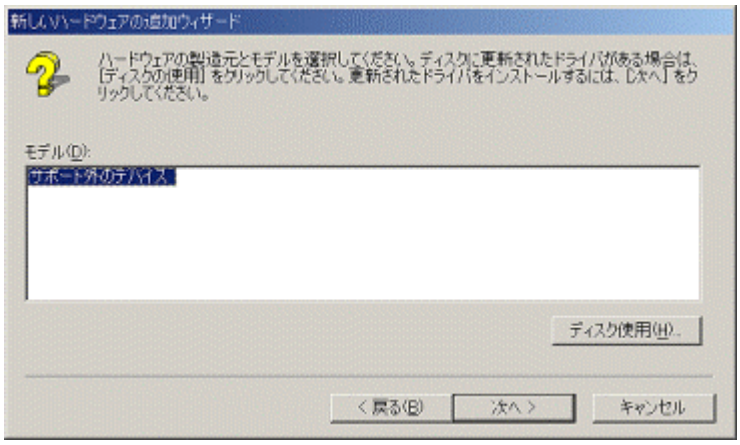
「完了」をクリックして、ウィザードを終了してください。

5. 続いて「新しいハードウェアの追加ウィザード」が起動します。「ドライバの場所を指定する」を選択して「次へ」ボタンをクリックします。

6. 「特定の場所にある…」を選択し，「次へ」ボタンをクリックします。

7. 「その他のデバイス」を選択し，「次へ」ボタンをクリックします。

8. 「サポート外のデバイス」を選択し，「次へ」ボタンをクリックします。

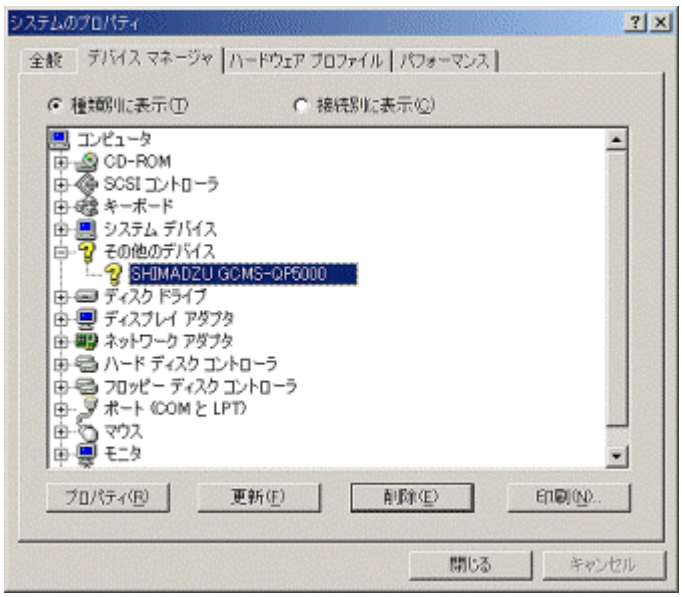


9. ドライバ更新の警告が表示されますので，「はい」をクリックします。

10. 「次へ」をクリックします。

11.「完了」をクリックします。

12.［コントロールパネル］の［システム］アイコンをダブルクリックします。その他のデバイスに「SHIMADZU GCMS－QP5000」が登録されていることを確認してください。



＊ I/F ボードと MS がケーブルで接続されていない場合は手順 5 以降の画面は表示されません。その場合はケーブルを接続した後、PC を再起動してください。PC の起動時に手順 5 の画面が表示されます。

＊ 手順 4 でドライバが見つからなかった場合は I/F ボード付属の説明書の指示に従ってドライバのインストールを行ってください。